

「健やかづくり」のシステム工法／自立と介護の家づくり

有限会社 ケアライフ・システム

〒600-8335 京都市南区吉祥院砂ノ町16

Tel. (075) 693-0333

Fax.(075)202-8455

<http://www.care-life.info>

(2008/5月号)

# すこやか&スマイル

さくらからハナミズキそして藤やつつじ・サツキへと次々と花が咲き競っています。そして、新緑も目に鮮やかな季節になってきました。

お祭りのシーズンですが、神社とお祭りの話は、昨年5月号で取り上げました。



今月は、3月号で「桃(上巳)の節供」を取り上げたので「端午の節供」について書いてみようと思います。

今年のゴールデンウィークは、後半の4連休に人出が集中しそうです。お出かけには、時間と気持ちにゆとりを持って楽しい休日をお過ごしください。



## 端午の節句



端午とは、本来は月の初めの午の日ということで、五月に限った呼び名ではなかったそうです。いつの頃から、重日思想(月数と日付が一致する日を特別な日と考える思想)と相まって、「午」に通じる「五」から毎月5日となり5月5日だけを特別に指すようになりました。

菖蒲(しょうぶ)や蓬(よもぎ)は邪気を祓う作用があると考えられ、この日に野に出て薬草を摘み、家や門に飾る風習は、発祥の地中国では紀元前からあったとされます。(「楚辞」に歌われているそうです)

日本にも古くから五月を「さつき忌み」と称して、菖蒲や蓬で屋根を葺いた「女の家」と呼ぶ小屋に女性たちが忌みごもりする習慣がありました。これは、田植えが始まる前に身を清めて豊作を祈り「田植え」をはじめめるためだといわれています。

武家社会の発達とともに、この日に馬印や家紋を描いた幟などをたてて子々孫々までの武運を祈るようになり、後世、鎧・兜や武者人形などを飾ったり、鯉幟をたてたりするようになりました。



鯉幟には吹流し(五色の布)や先端に竿飾りが付いていますが、本来はこちらが主です。

吹流しの五色は陰陽五行説から来ていて、青(木・春)、赤(火・夏)、黄(土・土用)、白(金・秋)、黒(水・冬)を表しています。森羅万象全てを象徴するもの、永遠の安定性を表すものとして邪気を祓う強い力を持つと考えられています。

竿飾りは忌みごもりをしている家の目印ではないかと考えられています。

登竜門の故事：昔々中国の霊山に「竜門」という滝があり、その急流を登りきった鯉には霊力が宿り、竜になると言われていました。ある時一匹の鯉が激しく落ちる滝水に逆らい、懸命に滝を登りきったその時、鯉の体は光り輝きながら龍へと変身し天に昇っていったというおはなしです。この滝は、中国黄河上流の激流で有名な「竜門」だと言われています。



粽(ちまき)・柏餅：中国の春秋戦国時代、楚の国の政治家・詩人であった「屈原」が国の将来に絶望して汨羅江(べきらこう)に入水自殺しました。その日が5月5日とされ、その霊を慰め、また、その亡骸を魚が食べないようにと、炊いた餅米を竹の器に入れ五色の紐を巻いたものを川に投げ込んだのが粽の始まりといわれます。

江戸時代の文人大田蜀山人は「死なずともよかるべきらに身を投げて偏屈原と人は言うなり」と詠んでいます。

柏餅は小豆あんとうもろこしあんがあり、「小豆あんの時は葉の表を外側に、とうもろこしあんの時は葉の裏を外に出した」ということが物の本に書いてあったという記事を読んだ記憶があります。

## 「車いすと座位姿勢 研究会」

佐賀大学医学部付属地域医療科学研究センター福祉健康科学(社会生活行動支援)部門 リハビリテーション工学分野と日本リハビリテーション工学協会 車いす SIG 主催で、「車いすと座位姿勢を適合し、自立支援を目指そう!」をテーマに研究会が開催されます。

チョット遠方ですが、興味と時間のある方はぜひご参加ください。

日 時：2008年5月25日(日) 受付 9:30~10:00  
研究会 10:00~15:00

会 場：佐賀大学医学部(鍋島キャンパス) 看護棟 1階講義室 5101号室  
佐賀県佐賀市鍋島5丁目1-1

参加費：資料代として 一般 1,000円  
学生 500円

昼食は各自ご用意下さい(病院内に食堂あり)

協 力：ケア・リフォーム・システム研究会

申込締切：2008年5月15日(木) 弊社必着

資料作成のため、必ず事前に申し込んで下さい

申込・問合せ：(有)ケアライフ・システム 〒601-8335 京都市南区吉祥院砂ノ町16 (担当：西川)

TEL: 075-693-0333

FAX: 075-202-8455

E-mail: care-life@zeus.eonet.ne.jp

お申込み・お問合せいただきましたら直ちに詳細をお送りいたします



## 京都カナリヤ会

### レイチェル・カーソン関西セミナーのお知らせ



環境ホルモンとダイオキシンの問題について考えるセミナーが開催されます。

とくに今回は「食の安全」をテーマにお話をいただきます。多数のご参加をお待ちしています。

日 時：2008年5月17日(土) 13:30~16:00

場 所：せいきょう会館4階会議室 京都市中京区烏丸夷川東南角(地下鉄「丸太町」駅下車すぐ)

テーマ：講演1 環境ホルモン問題の最近の動向

講師 川添禎浩 氏(京都府立大学)

講演2 食の安全を考える ダイオキシン・農薬など

講師 泉 邦彦 氏(元京都工芸繊維大学教授)

参加費：500円(当日)

主 催：レイチェル・カーソン関西フォーラム 共 催：京都カナリヤ会

連絡先：コンシューマーズ京都 TEL 075-251-1001 FAX 075-251-1003